



連協道路ニュース

発行 横浜環状道路(圏央道)対策連絡協議会 事務局

Tel 045-893-4877 <http://renkyoueditor.web.fc2.com/>

Mail: renkyoueditor@mail.goo.ne.jp

第 254 号

2010.11.07

2年後の事業再評価に向けて

民主党政権になって公共事業評価方法を少し変えた。これは今まで連協も含めた仲間達の要求を考慮して見直したものと見てよい。横環南に関して言えば再評価の実施サイクルを今までの5年から3年に短縮したことにより再来年に3回目の再評価を受けることになる。昨年11月に新政権となって期待をもって迎えた初めての委員会であったが「事業継続ありき」の儀式に過ぎなかった。全く住民無視の一方的な決定に連協はその手続きを咎め、最高裁に上告中であることは法都計部からの報告どおりである。

しかし「住民の合意を得ること」が付帯条件として生き続けている。我々はこの事業の進行が現在表面的には静かであるが、その裏では事業者はこの付帯条件を非常に意識しており、そのことが色々の場面に現れていることに注意する必要がある。この度、栄区が広報に名を借りて連合町内会を通して横環南を宣伝し始めた。横浜市が湘南桂台にある道路反対の看板の撤去を求めて脅しとも思える文書を送りつけてきた。鎌倉女子大前の道路予定地の外壁を撤去して花壇作り前面に押し出して環境配慮の姿勢を見せつけはじめた。またグリーンテラスには事業者から測量に関する接触があった。これらは付帯意見を逆手に取った当局の既成事実化の焦りであり次回の事業評価監視委員会に向けた準備といえる。最近の当局の発表する経過報告にはこのような住民に対する一方的な行動を以って同意を取り付けたと主張してやまないのである。

連協は現在も行政に対してチェックし続けており、政治家に対して連続してロビー活動を行っているが、今後とも厳しく事業者のこのような行動を監視していかなければならない。民主党で復活した政策調査会は、20年経

過した事業は見直しの対象としておりこの点からも横環南に手を付けさせないよう今こそ頑張りどころである。(会長 比留間 哲生)

焦る事業者 攻勢に出る!

事業仕分けで道路事業予算が削られている今、グリーンテラスへの測量要請や湘南桂台への反対看板取り外し要請と事業者による攻勢が目立っている。

道路予算が不透明な現在、少しでも事業に有利な既成事実を作ろうとして、事業者側も必死である。それだけ事業者の道路建設中止に関する危機感が強いということであるが、連協としても事業監視委員会の付帯意見を盾に徹底抗戦しなければならない。

事業者から接触があったグリーンテラス管理組合理事長の柴田氏より下記の文書が寄せられている。(事務局)

地権者は付帯条件の履行を強く求める

10月21日、市道路局係長とNEXCO 栄中工事が自治会長を介してGT本郷台私有地の立入測量の作業概要説明に来た。これに対し、

1. 事業評価監視委員会の付帯条件を満たさぬまま、横環南線を強引に推進する事業者等の姿勢を容認出来ないと伝え、
2. 質問集会記録6「資料2と3」を再読し住民への誠意ある答を用意し、改めて管理組合理事長に直接申入れをするように申し渡した。

昨年まで数年続いた建設容認自治会長等との友誼を誇るNEXCO工事は、GT本郷台住民多数が道路建設賛成と誤認しており、理事長発言は住民総意と異なると問題発言を繰り返す不遜かつ敵対的な態度を隠さなかった。'09年度のアンケート調査で無条件賛成派は9人に止まり、現理事長は住民総会で信任されている事を伝えた。

(GT管理組合理事長 柴田哲夫)

高尾山天狗ハイク2010 「高尾山にトンネルを掘らないで！」 集会に参加

話題を集めた COP10(生物多様性条約会議 IN名古屋)の終了直後の10月31日(日)に今年も天狗ハイク&集会が行われ、連協からは22名(新風台1名を含む)が参加しました。

心配された台風16号も前夜中に去って台風一過の快晴を期待したのですが、残念ながら時折霧雨がぱらつく中でのハイクでした。

8名の元気組は高尾山口駅から徒歩で高尾山に登って行きました。10時30分に出発、昼食休憩もなく裏高尾の日影沢キャンプ場まで3時間を一気に歩くという強行軍だったようです。さすが連協のツワモノ達です。

残った14名はケーブルカーで高尾山に登り、一休みしているところでハイク組と出会うというハプニングのおまけ付きとなりました。



[比留間会長挨拶]

「高尾山は世界でも稀有な生物の宝庫」 決して壊してはならない!

集会では、高尾山の真ん中にトンネルを掘るという愚挙の糾弾、トンネル工事で沢の地下水位が急低下している現実、足下の地底から不気味な工事音が聞こえてくる等、また、天狗裁判原告団からは工事中止を求める裁判を引き続いて闘っていく決意の報告、連協からは比留間会長が、高尾山トンネル阻止は圏央道反対運動のカナメ、無用無駄な高速道路を造らせないために共に頑張りましょう!とエールをおくりました。最後に集会アピールを採択して集会は終了した。(事務局)

女子大前隠し堀撤去

目隠し堀で囲われていた鎌倉女子大前の南線道路用地の見通しが良くなりました。NEXCO 東日本はここに植樹や花壇造成をし、その後は金網で再度囲いをするとの事です。

せめてもの工事の真似事でしょうか。



2007/05/23(歩道橋上から)



2010/10/20(歩道橋上から)

活動報告

- 10/03 全体会議
- 10/06 最高裁上告受理
- 10/17 拡大三役会議
- 10/26 かながわ大気汚染・道路公害連絡会
- 10/31 高尾天狗ハイク(22名参加)

統一パレード迫る

- 日時 11月23日(祝)
- Aコース アースプラザ前 10時
 - Bコース 神戸橋 10時
- 集会 グリーンテラス前公園(11-13時)